

いま、みんなで考えよう。これからの学校給食のために。

和食給食サミット

日時：11月19日（日）13時～18時（12時受付開始）
 場所：東京家政学院大学 千代田三番町キャンパス1号館
 主催：和食給食応援団 後援：全国学校栄養士協議会
 参加費：1,000円



「日本料理 賛否両論」笠原氏や和食料理人による献立調理実演会！ 専門別の分科会やワークショップも実施！和食給食について考える一日。

2011年に米生産者と共に学校に食育授業に伺ったことから始まった和食給食応援団。その日、出していただいた給食が洋食だったことから給食献立に興味を持ち、洋食が多数を占める学校給食の現状を知りました。ボランティアで行ってきたこの取組も、2013年12月4日「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことをきっかけに農林水産省事業が生まれ、2014年から3年間、全国各地にお伺いしました。

和食給食応援団として自走を始めた2017年は、継続して各地に伺い、この11月に栄養教諭・学校栄養職員・調理員・学校給食関係者が一堂に会する和食給食サミットを行います！調理の技術や和食文化の考え方、和食材の魅力を、プロの和食料理人・食の専門家が伝えます。今年は参加者の皆さまが意見を出し合うことができるアウトプットの機会もたくさん設ける予定です。和食給食について見て、聞いて、話して、そして、一緒に味わいましょう！ぜひご参加ください！

和食料理人による調理実演会



和食給食応援団の料理人が「和食と健康」をテーマに考案した献立を実演し、学校の健康課題を共に考えます。

和食材メーカーによる分科会



和食材メーカーと料理人がタッグを組み和食に必要な鰹節、昆布、豆や砂糖といった食材に関する実演・分科会を行います。

和食給食推進の事例紹介



推進に取り組む栄養教諭が、事例を発表し、パン・麺会社との調整や学校長や教員への伝え方の講義を行います。

参加申し込みいただいた方には、後日案内FAXをお送りいたしますので、詳細については案内FAXをご確認ください。

和食給食キックオフ お申込み用紙〔11/15（水）17時締切〕

ご所属先（学校名など）：	都・道・府・県	区・市・町・村・立	学校
申込者：役職	氏名	勤続年数	年
ご連絡先：TEL	FAX	MAIL	
参加予定人数：	名	米飯給食提供回数：週	回（小数点第一位まで）
参加動機：			

FAX送信先：03-6893-6712 問い合わせ先TEL：03-6264-1394
 和食給食応援団（合同会社五穀豊穰） info@gokokuhoujou.jp